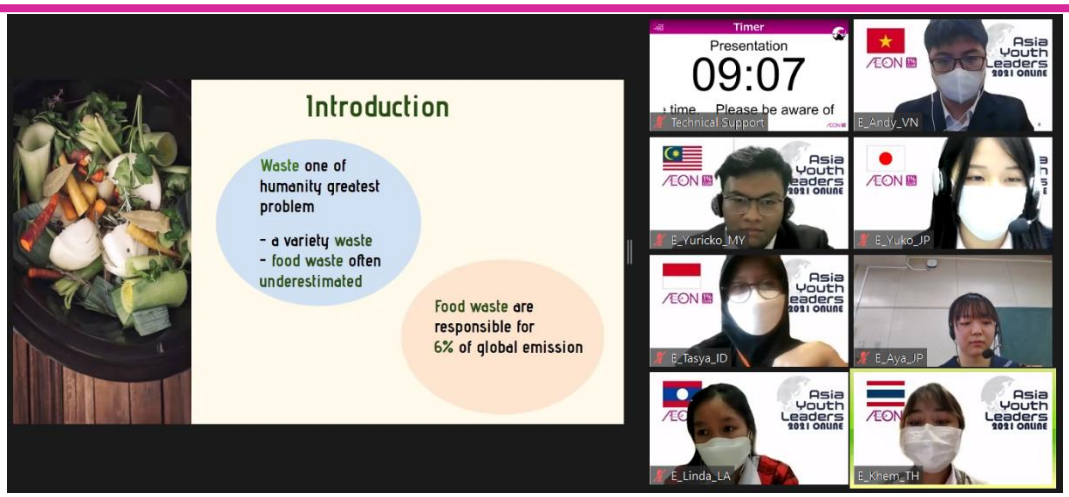
NEWS RELEASE

２０２２年８月１９日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

―文部科学省後援事業―

「アジアユースリーダーズ ２０２２開催」

～８か国の高校生が食と環境について考える、はじめの一歩～



公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、８月２３日（火）から２５日（木）の３日間、「アジア ユースリーダーズ　２０２２」をオンラインにて開催します。

「アジアユースリーダーズ」は、日本を含むアジア各国の高校生・大学生が、グローバル感覚を養い、価値観の多様性を学ぶとともに、問題解決力や自発的な行動力を高めることを目的に、開催国の社会問題について講義や視察をもとに英語で議論するプログラムです。本プログラムに参加した学生の合計は２０１０年の開始から１３回目となる今回で、１，１３６名にのぼります。

世界では、地球温暖化の原因となるＣＯ２の排出を「２０５０年に実質ゼロ」に向けた議論がなされ、その対策が進められています。当財団では、私たちに身近な食べ物が、温室効果ガスの発生源の一つになっていることに着目し、２０２２年度は、「食べ物から考えよう、環境のこと」をテーマにプログラムを実施します。

インドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、ベトナム、マレーシア、ラオスの８カ国７０名の高校生が、気候変動や世界の食料問題に関する有識者の講演を視聴した後、異なる国のメンバーで構成された１０チームに分かれてグループディスカッションを行い、最終日には、ＣＯ２削減のため、どのような食べ物を選んで食べるべきかについてグループごとにまとめた提案を発表し、その成果を競います。

当財団はこれからも、子どもたちの「未来をつなぐ、はじめの一歩」を提供し、青少年の健全な育成や、国際交流などを通じて諸外国との友好親善の促進に貢献してまいります。

【開催概要】

〈講演・視察〉

Ⅰ：２０２２年８月２３日(火)１１時３０分～１２時１５分

東京大学　未来ビジョン研究センター 教授

国立環境研究所 地球システム領域　上級主席研究員　　江守 正多様

テーマ：「気候危機と社会の変容」[基調講演]

〈８月２５日１０時一般公開予定〉

Ⅱ：２０２２年８月２３日(火)１６時００分～１６時４５分

ルーヴァン大学法科学学際研究センター研究員　ビベロ・ポル，ホセ・ルイス様

テーマ：「すべての人のための食料保障を実現するには？政策的・道徳的選択肢」

〈８月２５日１０時一般公開予定〉

Ⅲ：２０２２年８月２４日（水)１１時００分～１１時４５分

イオントップバリュ株式会社

取締役ブランド＆コミュニケーション本部長　和田　浩二様

テーマ：「環境に配慮した TOPVALU の取り組みについて」

Ⅳ：２０２２年８月２４日(水)１４時００分～１４時４５分

Entorganics 創始者兼 CEO 船田クラーセン カイ様

テーマ：「昆虫食で世界をよりよく変えるには」[オンライン視察]

〈８月２５日１０時一般公開予定〉

〈成果発表会〉

日時：２０２２年８月２５日（木）１２時１５分～１６時００分

場所：オンライン（YouTube）にてライブ配信

〈表彰式〉

日時：２０２２年８月２５日（木）１６時３０分～１７時４５分

場所：オンライン（YouTube）にてライブ配信

英語 https://youtu.be/c6HKJM6bsME

日本語 https://youtu.be/sru9jCb4lyY

ご参考　＜２０１０年～２０２１年　アジアユースリーダーズの活動について＞

第１回　２０１０年（ベトナム）
テーマ：「生物多様性」
日本の大学生２５名がハノイ、ホーチミンの大学生と交流

第２回　２０１１年（ベトナム）
テーマ：「持続可能な開発」
日本、タイ、ベトナムの大学生９０名が参加

第３回　２０１２年（日本）
テーマ：「水と経済」
インドネシア、日本、タイ、ベトナムの大学生９６名が参加

第４回　２０１３年（インドネシア）
テーマ：「ゴミ問題」
中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、ベトナムの大学生８４名、高校生８０名が参加

第５回　２０１４年（ベトナム）
テーマ：「大気汚染」
インドネシア、日本、ベトナムの大学生３２名
高校生３３名が参加

第６回　２０１５年（中国
テーマ：「ゴミ問題」
中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、ベトナムの大学生５０名、高校生６８名が参加

第７回　２０１６年（タイ）
テーマ：「水質問題」
中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、ベトナムの大学生４５名、高校生６６名が参加

第８回　２０１７年（日本）３年計画１年目
テーマ：「食と健康」
日本、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、中国の高校生５３名が参加

第９回　２０１８年（インドネシア）３年計画２年目
テーマ：「食と健康」
中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、ベトナムの高校生８５名が参加

１０回　２０１９年(ベトナム)３年計画３年目
テーマ：「食と健康」
インドネシア、タイ、中国、日本、ベトナム、マレーシア、カンボジア、ミャンマー、ラオスの高校生１１５名

第１１回　２０２０年（オンライン）
テーマ：「コロナ禍に伴う学校教育上の課題と改善点・打開策」
インドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、ベトナム、
マレーシア、　ミャンマー、ラオスの高校生７２名

第１２回　２０２１年（オンライン）
テーマ：「食品ロス削減の視点で考える食の未来づくり」
インドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、ベトナム、
マレーシア、　ミャンマー、ラオスの高校生７２名

イオンスタイル スタッフ

イオンクレジットサービスインドネシア スタッフ

ウエルシア薬局 スタッフ

イオン1%（ワンパーセント）クラブの事業

イオンワンパーセントクラブは、イオンの基本理念「平和」「人間」「地域」を具体的な行動に起こすため1990年に設立。イオングループ主要企業が税引き前利益の1%相当額を拠出し、次代を担う青少年の健全な育成に資する事業等の社会貢献活動を行う公益財団法人です。

次代を担う青少年の健全な育成

環境・社会をテーマに、子どもたちが社会的なルールを学びながら身近な地域の問題を主体的に捉え、考える力を育てます。また、教育施設が不足する国々の学校建設などを支援します。

諸外国との友好親善の促進

学生たちに国際的な文化・人材交流の機会を提供し、相互理解を深めることで日本と諸外国との友好親善を深めます。また、日本への留学生に対する奨学金授与など、国際人の育成を支援します。

地域社会の持続的発展

地域に根ざし、次代に引き継ぐべき伝統行事や文化の継承、そしてこれらを担う人材の育成などを支援します。また、大規模自然災害により被災した地域の復旧・復興を支援します。

寄付・協賛企業一覧はこちら☛
https://aeon1p.or.jp/1p/